

教科		選 定 理 由
各学科に共通する教科（共通教科）	国語	扱っている内容の程度や分量が、本校生徒の実態に適合している。内容がわかりやすく、系統立てて考えやすい。
	地理歴史	扱っている内容の程度や分量が、本校生徒の実態に適合している。内容がわかりやすく、教科の目標を達成するよう適切な工夫が凝らされている。
	公民	扱っている内容の程度や分量が、本校生徒の実態に適合している。高校で扱うべき学習内容の範囲としても適切である。
	数学	扱っている内容の程度や分量が、本校生徒の実態に適合している。図表や本文の表現がわかりやすい。
	理科	扱っている内容の程度や分量が、本校生徒の実態に適合している。内容が系統的であり、配列や関連付けも適切で、教科の目標を達成するよう、適切な創意・工夫がなされている。
	保健体育	扱っている内容の程度や分量が、本校生徒の実態に適合している。表現等がわかりやすい。
	芸術	扱っている内容の程度や分量が、本校生徒の実態に適合している。内容が系統的であり、表現が比較的平易でわかりやすい。
	外国語	扱っている内容の程度や分量が、本校生徒の実態に適合している。内容が教科・科目の目標と関連付けやすく、配列も適切でよい。本校生徒にとって読みやすいものになっている。
	家庭	扱っている内容の程度や分量が、本校生徒の実態に適合している。教科・科目の目標が本文の内容から読み取りやすく、表現がわかりやすい。
	情報	扱っている内容の程度や分量が、本校生徒の実態に適合している。内容の系統性が分かりやすく、教科・科目の目標が達成しやすいものとなっている。
主として専門学科において開設される教科（専門教科）	農業	扱っている内容の程度や分量が、本校生徒の実態に適合している。図・表も多く、わかりやすい内容である。
	工業	
	商業	扱っている内容の程度や分量が、本校生徒の実態に適合している。本文・図表・表現等に合理性があり、使用しやすい。
	水産	
	家庭	扱っている内容の程度や分量が、本校生徒の実態に適合している。教科・科目の目標と内容の関連付けが容易に理解できる。本文などの表現がわかりやすい。
	看護	
	情報	
	福祉	扱っている内容の程度や分量が、本校生徒の実態に適合している。教科・科目の目標と内容の関連付けが容易に理解できる。本文などの表現がわかりやすい。